

富山県の雇用失業情勢等について（令和7年1月）

区分		令和7年1月	先月 (令和6年12月)	前年同月 (令和6年1月)
有効求人倍率	本県	1.39倍(全国第10位)	1.38倍(11位)	1.42倍(10位)
	全国	1.26倍	1.25倍	1.27倍
うち正社員 有効求人倍率	本県	1.49倍(全国第2位)	1.52倍(3位)	1.44倍(3位)
	全国	1.08倍	1.11倍	1.05倍
完全失業率 ※四半期平均	本県	令和6年10~12月 1.6%(全国第6位)	—	令和5年10~12月 1.6%(6位)
	全国	2.3%	—	2.4%

1 有効求人倍率：1.39倍（全国10位）

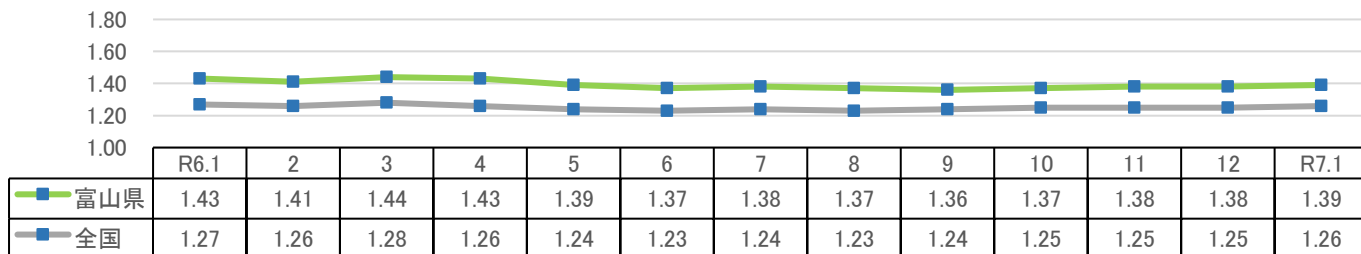
富山労働局判断「雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人の動きに足踏み感があり、改善の動きに弱さがみられる。物価上昇が雇用に与える影響に引き続き注意する必要がある。」（9か月連続据え置き）

（参考）全国 1.26倍、石川 1.60倍、福井 1.70倍

正社員有効求人倍率：1.49倍（全国第2位）

（参考）全国 1.08倍、石川 1.40倍、福井 1.72倍

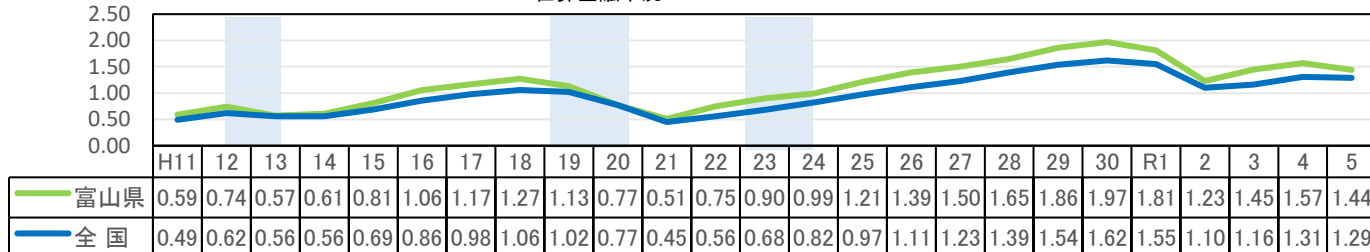
【参考】有効求人倍率の推移（月別）



【資料出所】富山労働局

【参考】有効求人倍率の推移（年度別）

世界金融不況



【資料出所】富山労働局

2 完全失業率（令和6年10~12月）：1.6%（全国6位）

（参考）全国 2.3%、石川 1.8%、福井 0.7%